

医薬品連続生産システム社会実装への天王山

プレゼンター ㈱高砂ケミカル 会長 齊藤 隆夫氏
10:50～ 14:45～

加速する人口減少、高まる気候リスク、そして突如襲来したウイルス、日本の製造業はこのままで存続できるのか？
新たな生産様式への変容、自動連続生産システム「iFactory」は、その解となるのか？
今まさに、プロジェクトは正念場を迎えた。

世界で唯一の特徴的なオリゴ核酸CDMO - 味の素バイオフィーマサービスの取り組み

プレゼンター 味の素バイオフィーマサービス 木村 友美氏
12:20～ 16:15～

味の素バイオフィーマサービスは核酸医薬品の開発をサポートいたします。特徴的な核酸製造ラインを、製造設備の実例を交えながら紹介します。

HAMARIの挑戦！ ペプチド原薬を含む高薬理活性化合物の工業的生産！！

プレゼンター 米沢浜理薬品工業(株) 高橋 源浩氏
11:35～ 15:30～

薬剤開発が高度化する傾向とともに、高薬理活性化合物への注目が高まっています。浜理薬品グループは、生産スケールに対応する封じこめ設備を導入し、ペプチド原薬を含む中分子から低分子の高薬理活性化合物の生産に対応します。

運転から保守まで！作業ばく露対策 「高活性物質用 集じん装置」の提案

プレゼンター ホーコス(株) 佐藤 幸久氏
13:05～

粉体を扱う作業のばく露リスクは、ばく露対象作業だけでなくフィルタ交換などの保守時の配慮も必要です。このばく露リスクを下げる為に独自に開発したフィルタ交換方法や、透明アクリル胴を実装しウエットダウン時の視認性を向上した改良点等を紹介いたします。貸出機(最新モデル)の展示あり。

原薬製造設備の開発と設計のポイント ～ラボから商用生産へ～

プレゼンター テックプロジェクトサービス(株)
11:15～ 15:10～

多くの企業が原薬連続生産の開発に取り組まれています。ラボから商用設備へと開発をステップアップしていく上での設備設計上のポイントをエンジニアリングの視点で紹介します。

バイオ医薬品製造施設のトレンド

プレゼンター テックプロジェクトサービス(株)
13:25～

バイオ医薬品ではオールシングルユースプラントが主流になりつつあります。TPS のシングルユース関連技術開発および連続生産について紹介します。

中分子医薬品製造施設設計のポイント

プレゼンター テックプロジェクトサービス(株)
10:10～ 14:05～

低分子医薬品と高分子医薬品の長所を併せ持つ中分子医薬品(ペプチド医薬品/核酸医薬品)の開発が進められています。中分子医薬品製造施設設計のポイントについて実績を交えて紹介します。

医薬・バイオに特化した製造実行システム Werum「PAS-X」とは？

プレゼンター ビジネスエンジニアリング(株)
12:00～ 13:45～

医薬品・バイオ医薬品に特化した製造管理システムであるWerum社のPAS-Xを紹介します。剤形ごとに用意されたテンプレートを活用し、ノンカスタマイズで短期間での導入を実現します。

データインテグリティに完全対応！ 品質試験管理ソリューションのご紹介

プレゼンター ビジネスエンジニアリング(株)
10:30～

分析装置から収集した試験データの管理のみならず、ワークフローも管理徹底できるWaters NuGenesis ラボ管理システムを紹介いたします。

医薬品工場におけるIoT・AI適用事例

プレゼンター ビジネスエンジニアリング(株)
12:45～ 15:55～

IoTを使って生産設備の稼働状態をビッグデータ化、AIで解析し、品質向上・設備故障を未然に防ぐ、予防保全ソリューションを紹介いたします。

徹底解説！Pharma 4.0 ～その実現方法～

プレゼンター ビジネスエンジニアリング(株)
14:25～ 16:40～

医薬品製造におけるデジタル化「Pharma 4.0」とは何か、その目的やメリットをわかりやすく解説し、具体的な取り組み方法をIT・最新デバイス活用事例も交えながら紹介します。

ハードウェアソリューション（実物展示）

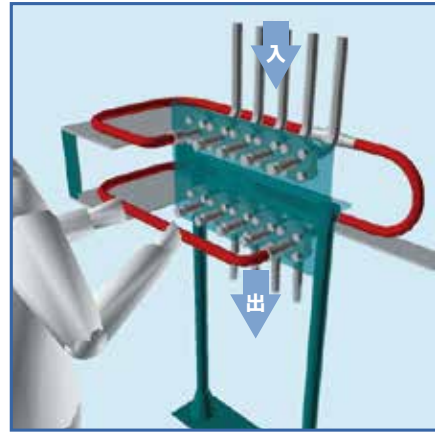
高活性対応



実際の展示物とは異なります

移動式局排集じん装置

多品種対応



手動配管切替え装置(XYルーター)

会場案内

第22回 インターフェックス ジャパン

医薬品 | 化粧品 | 製造展

実際の展示会に加え、オンラインでも参加できます

11月25日(水)~11月27日(金)

10:00~17:00

人を、技術を、全てをつなぐ創造力

TPS

テックプロジェクトサービス

